

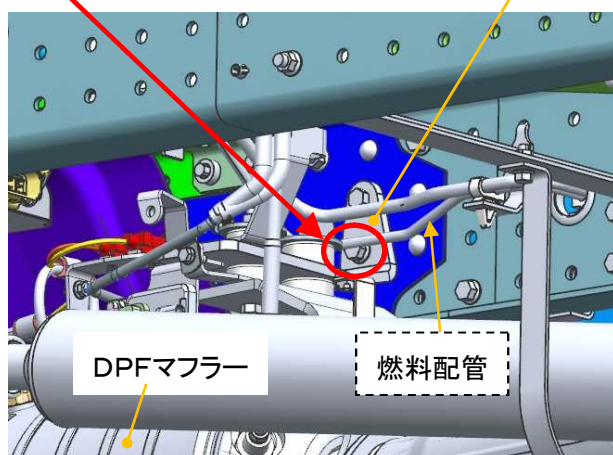
改善箇所説明図



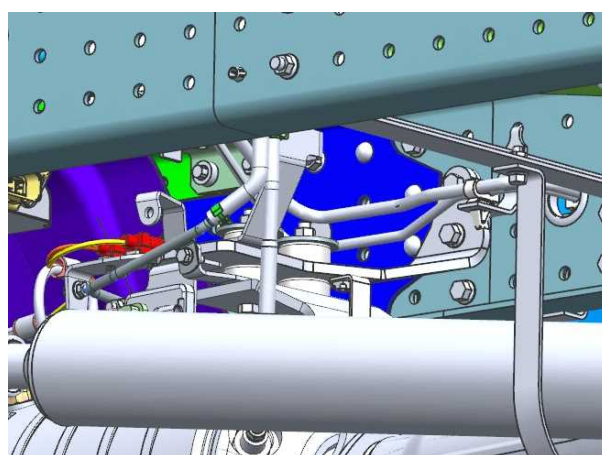
基準不適合発生箇所

DPFマフラー取付金具

← 車両前方



《 改善前 》



《 改善後 》

小型トラックにおいて、DPFマフラー取付金具の設定が不適切なため、当該金具が燃料配管と干渉しているものがある。そのため、走行時の振動等により、燃料配管が損傷して燃料が漏れ、最悪の場合、火災に至るおそれがある。

改善措置の内容

全車両、DPFマフラー取付金具を対策品に交換すると共に、当該取付金具の取付位置を変更する。

また、燃料配管を点検し、当該取付金具との干渉による損傷が認められた場合は、燃料配管を補修または新品と交換する。

注：□ は対策品に交換する部品を、[] は点検し損傷が認められた場合に補修または新品に交換する部品を示す。

識別：作業完了車には、助手席リヤドアピラーストライカー付近に「LT174」の文字が記載された白黄色の